

11月14日 (木)

シンポジウム 1

11月14日 (木) 10:20~12:20
第1会場 (パシフィコ横浜ノース 1F G3+G4)

どうなる？ 今後の医療・介護提供体制

座長：小山秀夫 (兵庫県立大学大学院 特任教授)

S1-SL 地域医療構想「これまで」と「これから」
迫井正深 (厚生労働省 医務技監)

S1-1 令和6年度診療報酬改定の議論を振り返りながら
池端幸彦 (日本慢性期医療協会 副会長)

S1-2 慢性期を中心とした地域密着型多機能病院の立場から
安藤高夫 (日本慢性期医療協会 副会長)

S1-3 介護保険施設関係を含めて
田中志子 (日本慢性期医療協会 常任理事)

学会長対談

11月14日 (木) 13:30~14:30
第1会場 (パシフィコ横浜ノース 1F G3+G4)

サイエンス・アートの調和と統合

DI-1 矢野 諭 (第32回日本慢性期医療学会 学会長)

DI-2 山本則子 (東京大学医学系研究科 教授)

シンポジウム 2

11月14日 (木) 14:40~16:30
第1会場 (パシフィコ横浜ノース 1F G3+G4)

慢性期医療における緩和ケアと慢性疼痛管理

座長：池端幸彦 (日本慢性期医療協会 副会長)

S2-SL がん性疼痛を含む慢性疼痛管理の科学的意義と疼痛免疫学研究の進展
成田 年 (日本緩和医療薬学会 理事長)

S2-1 心不全における緩和ケアと疼痛管理
大石醒悟 (真星病院 循環器内科部長)

S2-2 慢性疼痛へのアプローチ
保岡正治 (保岡クリニック論田病院 理事長)

共催：日本緩和医療薬学会

シンポジウム 3

11月14日（木）16:40～18:30
第1会場（パシフィコ横浜ノース 1F G3+G4）

慢性期医療における特定看護師の活躍の場

座長：井川誠一郎（日本慢性期医療協会 副会長）

-
- S3-1 多機能慢性期病院における看護師特定行為の実践
水谷小百合（鶴巻温泉病院 看護科長）
-
- S3-2 訪問看護ステーションにおける特定行為について
吉野牧子（あおぞら内科訪問看護ステーション 管理者）
-
- S3-3 施設で働く特定看護師の活動
大嶋玲子（特別養護老人ホームまごころ 施設長代行）
-
- S3-4 慢性期医療における特定看護師の活動と今後の展望
中山由紀子（多摩川病院 看護スーパーバイザー）
-

日本介護医療院協会セミナー

11月14日（木）13:30～14:50
第2会場（パシフィコ横浜ノース 1F G2）

介護医療院の現状と経営戦略

座長：鈴木龍太（日本介護医療院協会 会長）

-
- LCS-1 介護医療院の現状と経営戦略
鈴木龍太（日本介護医療院協会 会長）
-
- LCS-2 独立型介護医療院Ⅱの経営戦略
野村秀幸（原土井病院 院長・みどりの介護医療院）
-
- LCS-3 回復期と併営の場合
進藤 晃（大久野病院 理事長）
-

第12回慢性期リハビリテーション学会シンポジウム

11月14日（木）15:00～16:20
第2会場（パシフィコ横浜ノース 1F G2）

**これからの慢性期リハビリテーション
～チームリーダーとしての医師のあり方～**

座長：橋本康子（日本慢性期医療協会 会長・
慢性期リハビリテーション協会 会長）

CRS-1 これからの慢性期リハビリテーション医療～チームリーダーとしての医師のあり方～
近藤国嗣（東京湾岸リハビリテーション病院 院長）

CRS-2 これからの慢性期リハビリテーション～チームリーダーとしての医師のあり方～
吉尾雅春（千里リハビリテーション病院 副院長）

CRS-3 作業療法士の立場から
中村春基（千里リハビリテーション病院 副院長）

地域病病連携推進機構シンポジウム

11月14日（木）16:30～18:30
第2会場（パシフィコ横浜ノース 1F G2）

高齢者救急における病病連携の現状と課題

座長：小山信彌（東邦大学医学部 名誉教授）
高橋 泰（国際医療福祉大学大学院 教授）

RDS-SL 高齢者救急における病病連携の現状と課題～令和6年度診療報酬改定を踏まえて～
眞鍋 馨（厚生労働省 大臣官房 厚生科学課長）

RDS-1 3次救急医療機関と慢性期病院との架け橋～大阪緊急ネットワーク会議からの報告
松本 悟（豊中平成病院 院長）

RDS-2 高齢者救急の課題解決に向けた八王子市の取り組み
益子邦洋（南多摩病院 院長）

RDS-3 急性期病院の立場から
具嶋泰弘（済生会熊本病院 管理運営部長）

11月15日（金）

特別講演

11月15日（金）9:00～10:00

第1会場（パシフィコ横浜ノース 1F G3+G4）

診療報酬・介護報酬同時改定とリハビリテーション・口腔・栄養の一体的取組

座長：橋本康子（日本慢性期医療協会 会長）

SL 三浦公嗣（日本健康・栄養システム学会 代表理事）

シンポジウム 4

11月15日（金）10:10～12:10

第1会場（パシフィコ横浜ノース 1F G3+G4）

慢性期医療の現場における臨床倫理

座長：西尾俊治（南高井病院 院長）

S4-SL 慢性期医療における臨床倫理的課題
新田國夫（日本臨床倫理学会 理事長）

S4-1 介護・医療現場における転倒・転落～実情と展望～
大磯義一郎（浜松医科大学医学部 医療法学教授）

シンポジウム 5

11月15日（金）13:20～15:20

第1会場（パシフィコ横浜ノース 1F G3+G4）

慢性期医療の質をいかに評価するか

座長：矢野 諭（第32回日本慢性期医療学会 学会長）

S5-SL 学会長基調講演
慢性期医療の質をいかに評価するか～Quality Indicator（QI）の現状と展望～
矢野 諭（第32回日本慢性期医療学会 学会長）

S5-1 永生病院 TQM センターの取り組み～臨床指標収集活動を中心に～
飯田達能（永生病院 院長）

S5-2 平成医療福祉グループ（HMW）における質向上への取り組み
武久敬洋（平成医療福祉グループ 代表）